

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。（建築基準法施行令第93条）

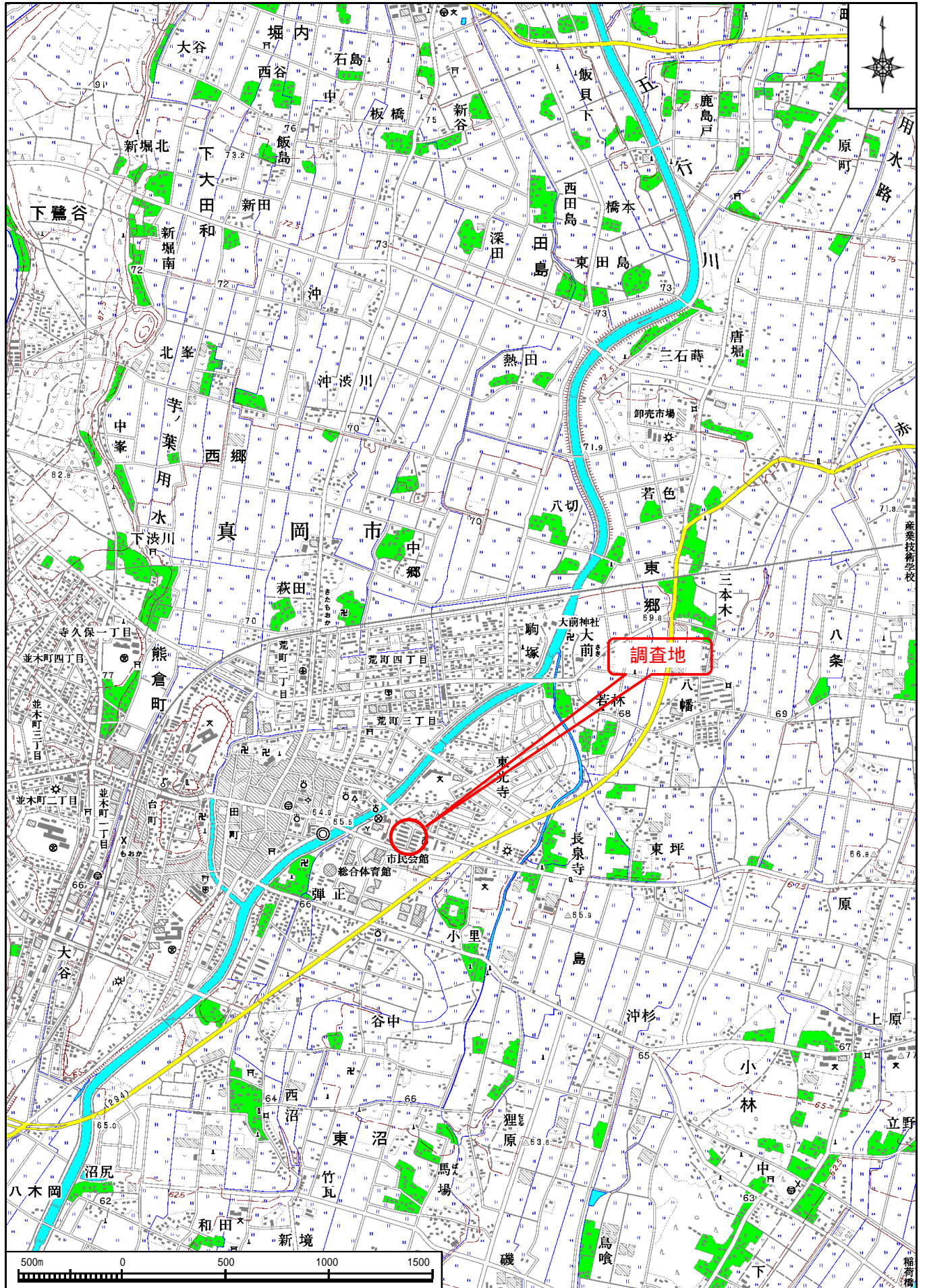
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県県土整備部建築課

調査地案内図

縮尺 S = 1 : 25,000



[国土地理院発行数値地図25,000「真岡」より引用]

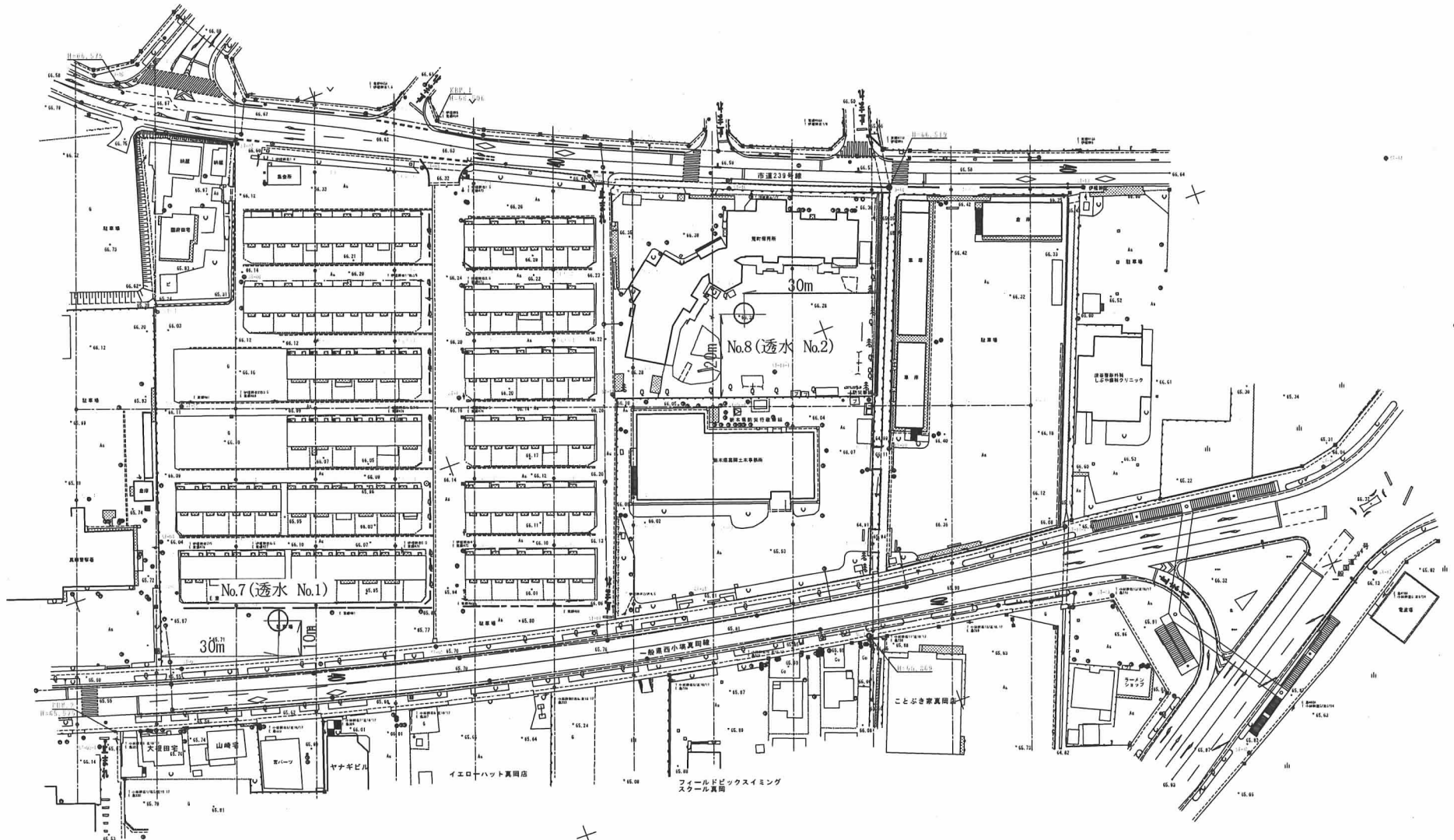


地盤調査位置図

S=1:1,000

新芳賀庁舎新築工事平面図 S=1:500

真岡市荒町地内



工事名	新芳賀庁舎新築工事基本・ 実施設計業務委託		
図面名	平面図		
年月日	平成27年 6月29日		
縮尺	1/500	図面番号	1葉之内1
会社名			
事業者名			

ボーリング柱状図

調査名 新芳賀庁舎新築工事基本・実施設計業務委託(地質調査)

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1			調査位置	栃木県真岡市荒町				北緯	36° 26' 24.13"			
発注機関	栃木県				調査期間	平成 27年 2月 9日 ~ 27年 2月 13日			東経	140° 1' 8.53"			
調査業者名	主任技師				現代理人	コ 鑑 定 者			ボーリング責任者				
孔口標高	KBM -0.25m	角	180° 上 90° 下	方	北 270° 西 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 0°	使用機種	試験機	TOHO-D0-D LxSO		ハンマー落下用具	半自動型ハンマー
総掘進長	25.45m		度	0°	向	0°	0°	エンジン	NFD10-M		ポンプ	BG-3CL	

標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	相対稠度	相対稠度	相対稠度	標準貫入試験				原位置試験	試験名	採取番号	採取方法	室内試験	掘進月日			
											深 (m)	10cmごとの 打撃回数	0	10							20	打撃回数 / 貫入量 (cm)	
-1.25	1.00	1.00		粘土	暗褐色						地表より深度0.10m間、シルト 深さ0.20~0.30m間、砂・軽石 深さ0.30m以深、ローム・軽石の混 合土 含水中位	1.15	1	1	3								
-2.15	0.90	1.90		粘土	暗褐色	軟らかい					旧表土でシルト主体 上部若干植物根混入 含水中位 粘性中位	1.45	4	4	7	15							
-3.45				砂	暗褐色	中位の密な					礫径最大80mm程度 礫径5~40mm程度の亜円礫主体 マトリックスは砂にて充填される 全体にルーズな層相を呈す 深度3.00~4.00m間、径80mm前後の 礫多量に混入する	2.15	4	4	7	15							
-4.15				砂	暗褐色	中位の密な					礫径最大80mm程度 礫径5~40mm程度の亜円礫主体 マトリックスは砂にて充填される 全体にルーズな層相を呈す 深度3.00~4.00m間、径80mm前後の 礫多量に混入する	2.45	12	18	20	50							
-5.15				砂	暗褐色	中位の密な					礫径最大80mm程度 礫径5~40mm程度の亜円礫主体 マトリックスは砂にて充填される 全体にルーズな層相を呈す 深度3.00~4.00m間、径80mm前後の 礫多量に混入する	3.15	3	3	3	30							
-6.15				砂	暗褐色	中位の密な					礫径最大80mm程度 礫径5~40mm程度の亜円礫主体 マトリックスは砂にて充填される 全体にルーズな層相を呈す 深度3.00~4.00m間、径80mm前後の 礫多量に混入する	3.45	16	20	14	50							
-7.05	4.90	6.80		シルト	暗褐色	軟らかい					含水低位~中位 粘性中位 上部色調暗褐色を呈す 下部に従いシルト・砂の互層状を呈す	3.45	16	20	14	50							
-8.15	1.10	7.90		シルト	暗褐色	軟らかい					含水低位~中位 粘性中位 上部色調暗褐色を呈す 下部に従いシルト・砂の互層状を呈す	4.15	14	7	11	32							
-9.15				シルト質微細砂	暗褐色	緩い / 中位の					粒径均一 含水中位 深度10.00m付近、全体に層厚10cm 程度シルト挟む	5.15	14	7	11	32							
-10.45				シルト質微細砂	暗褐色	緩い / 中位の					粒径均一 含水中位 深度10.00m付近、全体に層厚10cm 程度シルト挟む	5.45	12	12	13	37							
-11.25	3.10	11.00		シルト質微細砂	暗褐色	緩い / 中位の					粒径均一 含水中位 深度10.00m付近、全体に層厚10cm 程度シルト挟む	6.15	12	12	13	37							
-13.45	2.20	13.20		シルト質微細砂	暗褐色	軟らかい					部分的に腐植物混入 含水中位 粘性中位 上部若干砂分混入する	6.45	1	1	2	2							
-14.15				シルト質微細砂	暗褐色	中位の					粒径均一 含水中位 深度10.00m付近、全体に層厚10cm 程度シルト挟む	7.15	1	1	2	2							
-15.25	1.80	15.00		シルト質微細砂	暗褐色	中位の					粒径均一 含水中位 深度10.00m付近、全体に層厚10cm 程度シルト挟む	7.45	1	2	2	5							
-16.15				シルト質微細砂	暗褐色	中位の					粒径均一 含水中位 深度10.00m付近、全体に層厚10cm 程度シルト挟む	8.15	1	2	2	5							
-17.15				シルト質微細砂	暗褐色	中位の					粒径均一 含水中位 深度10.00m付近、全体に層厚10cm 程度シルト挟む	8.45	5	5	7	17							
-18.35	3.10	18.10		シルト質微細砂	暗褐色	軟らかい					含水中位 粘性中位 全体にブロック状に砂を挟む 下部に従い所々浮石・小石等混入する	9.15	5	5	7	17							
-19.15				シルト質微細砂	暗褐色	軟らかい					含水中位 粘性中位 全体にブロック状に砂を挟む 下部に従い所々浮石・小石等混入する	9.45	5	7	9	21							
-20.15				シルト質微細砂	暗褐色	軟らかい					含水中位 粘性中位 全体にブロック状に砂を挟む 下部に従い所々浮石・小石等混入する	10.15	5	7	9	21							
-21.15				シルト質微細砂	暗褐色	軟らかい					含水中位 粘性中位 全体にブロック状に砂を挟む 下部に従い所々浮石・小石等混入する	10.45	2	2	2	6							
-22.15				シルト質微細砂	暗褐色	軟らかい					含水中位 粘性中位 全体にブロック状に砂を挟む 下部に従い所々浮石・小石等混入する	11.15	2	2	2	6							
-23.34				シルト質微細砂	暗褐色	軟らかい					含水中位 粘性中位 全体にブロック状に砂を挟む 下部に従い所々浮石・小石等混入する	11.45	2	1	2	5							
-24.15				シルト質微細砂	暗褐色	軟らかい					含水中位 粘性中位 全体にブロック状に砂を挟む 下部に従い所々浮石・小石等混入する	12.15	2	1	2	5							
-25.20	6.85	24.95		シルト質微細砂	暗褐色	軟らかい					含水中位 粘性中位 全体にブロック状に砂を挟む 下部に従い所々浮石・小石等混入する	12.45	5	7	13	25							
-25.70	0.50	25.45		粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	13.15	5	5	5	15							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	14.15	5	5	5	15							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	14.45	2	2	2	6							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	15.15	2	2	2	6							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	15.45	1	1	1	3							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	16.15	1	1	1	3							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	16.45	2	2	2	6							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	17.15	2	2	2	6							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	17.45	3	12	20	35							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	18.15	3	12	20	35							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	18.45	50			50							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	19.15	7			50							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	19.22	31	19	2	50							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	20.15	50			12							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	20.27	50			10							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	21.15	50			10							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	21.25	25	25	9	50							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	22.15	25	25	9	50							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	22.34	16	16	18	50							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	23.15	16	16	18	28							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	23.43	15	18	17	50							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	24.15	15	18	17	29							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	24.44	4	3	3	10							
				粘土	茶褐色	硬い					含水中位 粘性中位	25.15	4	3	3	10							

T: シンワオールサンプラーによる乱れの少ない試料採取

ボーリング柱状図

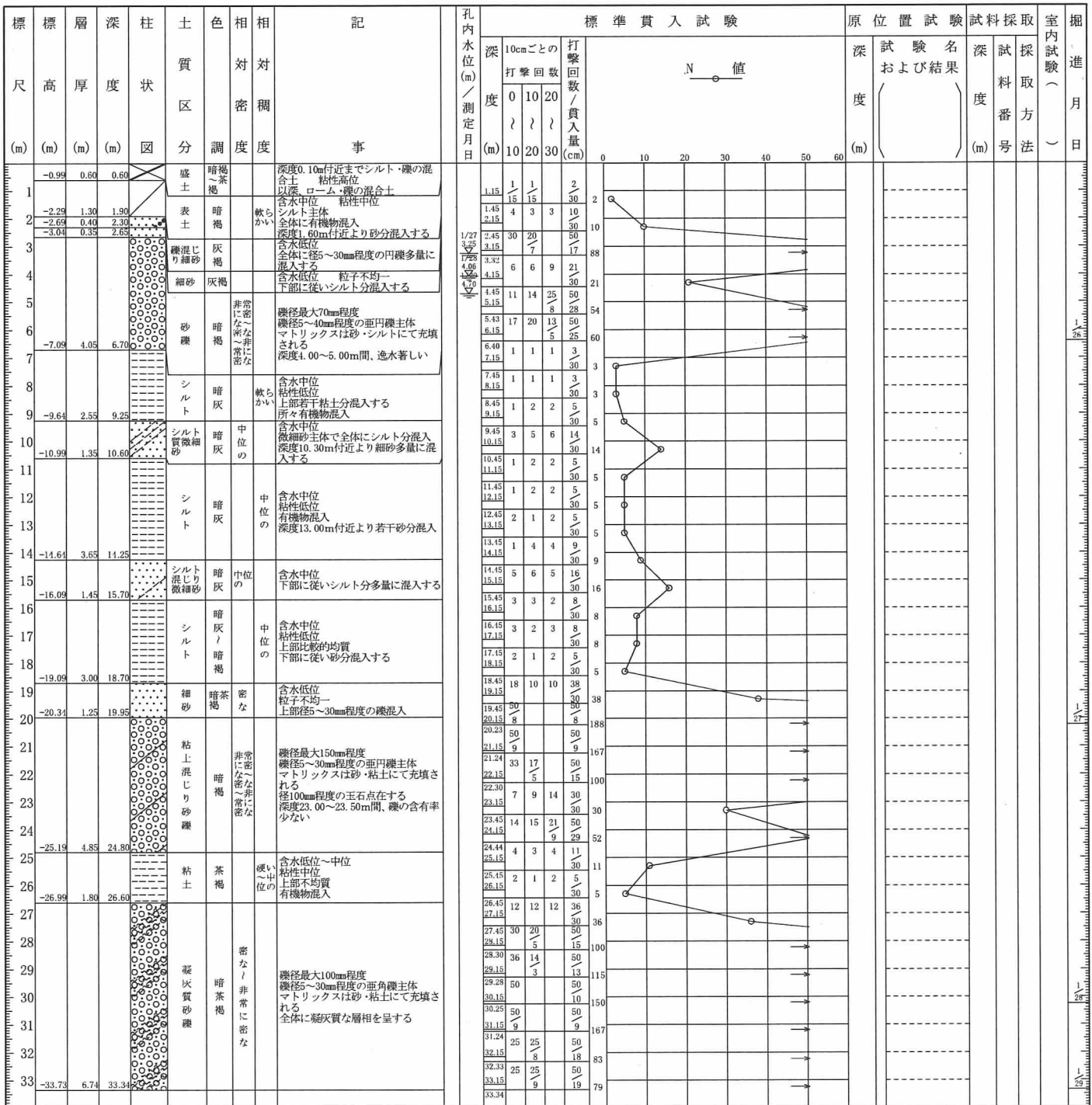
調査名 新芳賀庁舎新築工事基本・実施設計業務委託(地質調査)

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 2			調査位置	栃木県真岡市荒町				北緯	36° 26' 22.1"			
発注機関	栃木県				調査期間	平成 27年 1月 26日 ~ 27年 1月 29日				東経	140° 1' 7.65"		
調査業者名	主任技師				現代場人	コア鑑定者			ボーリング責任者				
孔口標高	KBM -0.39m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 270° 西 180°	東 90° 南 0°	地盤勾配	鉛直	使用機種	試錐機	ハンマー 落下用具	半自動型ハンマー	
総掘進長	33.34m							エンジン	TF120V-E			ポンプ	V-6A



ボーリング柱状図

調査名 新芳賀庁舎新築工事基本・実施設計業務委託(地質調査)

ボーリングNo								
---------	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 3		調査位置	栃木県真岡市荒町			北緯	36° 26' 23.67"						
発注機関	栃木県			調査期間	平成 27年 2月 10日 ~ 27年 2月 17日			東経	140° 1' 8.21"					
調査業者名	主任技師			現場代理人	コ 鑑 定 者			ボーリング責任者						
孔口標高	KBM -0.33m	角	180° 上 ↓ 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	KR-100-PB-2-D・H		ハンマー落下用具	半自動型ハンマー	
総掘進長	32.43m		度				度	エンジン	TF120V-E		ポンプ	V-6A		

標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記 事	標準貫入試験				原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	採取 深度 (m)	採取 番号	採取 方法	室内試験 ()	掘 進 月 日	
									深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数 ()	打撃回数 / 貫入量 (cm)	値								
-0.83	0.50	0.50		盛土	暗褐色			シルト・礫の混合土 上部が混入する	1.15	1	1	2	4							
-2.23	1.40	1.90		表土	黒褐色			軟らかい 粘性低位 全体に径2~4mm程度の礫点在 深度1.00m付近まで径20~40mm程度 の円礫混入	1.45	7	5	6	18							
				砂礫	暗褐色			礫径最大150mm程度 礫径5~40mm程度の亜円礫主体 マトリックスは砂にて充填される 深度5.00~6.00m間、透水著しい	2.45	27	23		50							
				シルト	暗褐色			中位~非常密~中位の 茶褐色 / 暗灰色	2.18	10	5	5	20							
				シルト質微細砂	暗灰色			含水中位 粘性中位~低位 上部粘土分混入する	3.35	10	5	5	20							
				シルト	暗灰色			含水中位 粘性低位 全体にシルト分多量に混入	4.15	7	9	11	27							
				シルト	暗灰色			含水中位 粘性低位 上部若干微細砂混入 深度14.00m付近より比較的均質	4.45	14	11	6	31							
				シルト質微細砂	暗灰色			含水中位 粘性中位 下部に硬いシルト分多くなる	5.45	6	5	5	30							
				シルト	暗褐色			軟らかい 粘性低位 所々若干砂分混入する	6.15	1	2	2	5							
				粘土混じり砂礫	暗茶褐色			礫径最大150mm程度 礫径5~30mm程度の亜円礫主体 マトリックスは砂・粘土にて充填さ れる 深度21.00m付近まで径100mm内外の 玉石混入する 全体に締り度高い	7.15	1	2	2	6							
				粘土	茶褐色			含水中位~中位 粘性中位 全体に不均質	7.45	1	1	2	4							
				凝灰質砂礫	暗茶褐色			礫径最大150mm程度 礫径5~30mm程度の角礫主体 マトリックスは砂・粘土にて充填さ れる 径100mm程度の玉石点在 全体に凝灰質な層相を呈する	8.45	2	2	2	6							
									9.45	3	3	3	9							
									10.45	3	3	3	9							
									11.45	1	1	2	4							
									12.45	2	2	2	6							
									13.45	2	1	2	5							
									14.45	2	2	3	7							
									15.45	1	1	1	2							
									16.45	1	1	1	2							
									17.45	2	2	2	6							
									18.45	3	9	31	43							
									19.45	41	9		50							
									20.45	18	32		50							
									21.30	31	19		50							
									22.15	25	25		50							
									23.15	25	21		50							
									24.15	18	14		50							
									25.15	5	6		17							
									26.15	2	3		9							
									27.15	10	16		24							
									28.15	32	18		50							
									29.15	20	20		50							
									30.15	27	16		7							
									31.15	20	22		8							
									32.15	15	19		16							
									32.43				8							

ボーリング柱状図

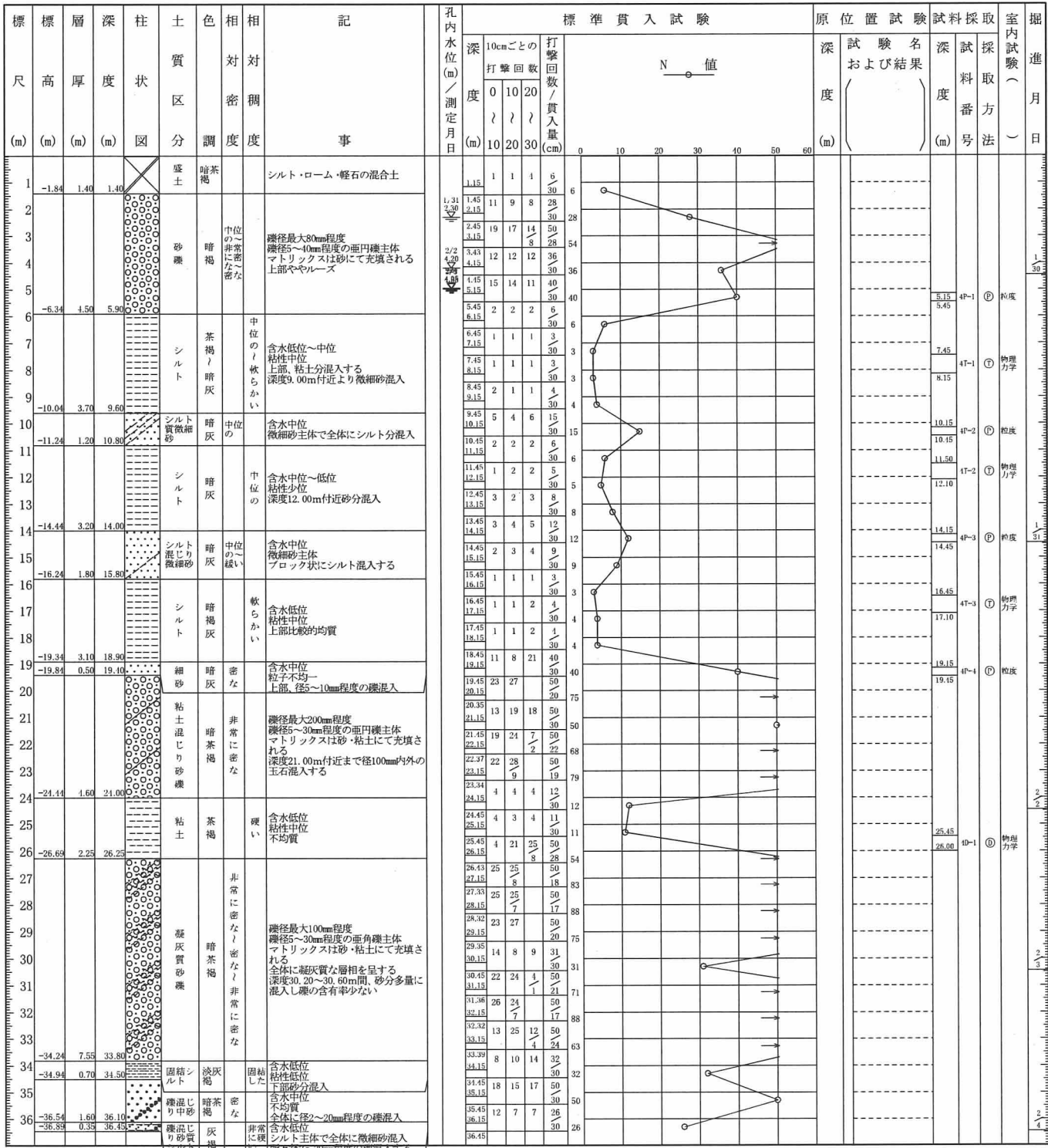
調査名 新芳賀庁舎新築工事基本・実施設計業務委託(地質調査)

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 4	調査位置	栃木県真岡市荒町			北緯	36° 26' 22.66"			
発注機関	栃木県			調査期間	平成 27年 1月 30日 ~ 27年 2月 5日		東経	140° 1' 5.54"		
調査業者名				主任技師			現場代理人	コア鑑定者		
孔口標高	KBM -0.44m	角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°		地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	
総掘進長	36.45m	使用機種	試錐機		KR-100-PB-2-D・H		ハンマー	落下用具		
		エンジン			TF120V-E		ポンプ	V-6A		



T: シンウォールサンブラーによる乱れの少ない試料採取
 D: デンゾンサンブラーによる乱れの少ない試料採取
 P: 標準貫入試験による試料採取

ボーリング柱状図

調 査 名 新芳賀庁舎新築工事基本・実施設計業務委託(地質調査)

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 8 (透水 No. 2)		調査位置	栃木県真岡市荒町			北緯	36° 26' 23.18"						
発注機関	栃木県			調査期間	平成 27年 9月 29日 ~ 27年 9月 29日			東経	140° 1' 9.92"					
調査業者名				主任技師				現場代理人	コア鑑定者					
ボーリング責任者														
孔口標高	KBM -0.19m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	KR-100-PB-2-D・H		ハンマー落下用具	半自動型ハンマー	
総掘進長	4.00m	度		向				エンジン	TF120V-E		ポンプ	V-6A		

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取番号	室内試験 (月日)	掘進		
										深 度 (m)	10cmごとの打撃回数		打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試験名および結果					
											0	10								20	0
1	-1.19	1.00	1.00	盛土	暗茶褐色			ローム・砂・シルトの混合土 小礫少量混入 不均質 締まっている 含水中位 粘性中位	9/29 3.15												
2	-2.39	1.20	2.20	表土	黒褐色 / 暗褐色			旧表土でシルト主体 比較的均質 若干有機物混入 含水中位													
3	-2.69	0.30	2.50	礫混じり細砂	暗灰			粒子不均一 全体にシルト含む 含水中位 所々径10mm程度の円礫混入						2.50 透水試験							
4	-4.19	1.50	4.00	砂礫	暗灰			礫径5~30mm程度の円礫主体 マトリックは細砂にて充填される 部分的に砂分多クルーズ 礫径最大70mm程度						2.80							